

古河二中だより

学校便り No.5
古河市立古河第二中学校
校長 落合 剛
令和4年9月1日
在籍生徒数 584名

充実の2学期に！

42日間の長い夏休みが終わりました。学習や部活動はもちろんですが、普段の学校生活では体験できないことにチャレンジできた生徒もたくさんいたのではないのでしょうか。

今日から2学期がスタートしました。今日は、1・2年生は、新入大会が開催されます。3年生は、本格的に受験に向かうこととなります。一日一日を大切に、充実した2学期を過ごしていきましょう！！

2学期始業式 学校長式辞



皆さん、おはようございます。42日間の夏休みは皆さんにとってどんな夏休みだったでしょうか。夏休み中は皆さんが健康面、安全面のルールを守って生活できたことで、学校に命に関わる大きな事故の報告がなく、とてもうれしく思っています。

さて、いよいよ今日から令和4年度の2学期が始まります。

1年生にとって、1学期を中学校生活に慣れる学期とすると、2学期は中学生らしく自分たちで考えながら活動できるようになって欲しい学期です。私が担任をしていた時に卒業間際の生徒に「時間を戻せるならいつに戻りたいか」と質問をすると多くの生徒が「1年生の2学期に戻りたい」と答えました。理由を聞くと、「その頃から勉強や部活動など一生懸命頑張っていたら、また違った自分があるんじゃないかと思うからです。」という答えでした。中学校生活3年間を充実させるために、1年生の2学期は大切な期間といえます。中学校生活に慣れてきた今こそ、目の前にある一つ一つのことを悔いなく精一杯取り組み将来の自分につなげてください。

2年生にとって、2学期は古河二中の顔という役目を3年生から引き継いでいく学期です。部活動や生徒会活動等、3年生が中心となっていた活動を引き継ぎ、伝統を踏まえ新しい古河二中を自分たちの手で作っていきましょう。もうすでに多くの部活動では、3年生が引退し、2年生が中心となって活動していると思います。今まで気付かなかった上級生の苦労や重圧なども感じ始めている頃だと思います。この経験を苦痛と思わず、自分が成長する良い機会と捉えて活動してください。

また、学習では、努力はしているものの、今ある壁を乗り越えられずにいる人も多いと思います。今までと同じことを行っていれば今までと同じ結果しか出ません。

ぜひ、2学期は、学校という社会を考えられる2年生、今ある壁を乗り越えられる2年生になって欲しいと思います。

3年生は、いよいよ2学期後半からは「受験生」と呼ばれるようになります。この夏休みは今まで以上に勉強に取り組んだ人も多いと思います。学習の努力と結果について、バケツに水を汲むことを例にしてお話します。頭の上にあるバケツに水を汲んでいくといつかは溢れます。しかし、いつ溢れるかは中が見えないので分かりません。一生懸命水を汲んでも溢れてこないからといって、諦めて水を汲むのを辞めてしまったら溢れる時はいつまでも来ません。勉強も同じです。時間がかかりますが、続けていれば必ず結果は出ます。そして、結果が出てくればそれ保つことも可能です。これを学習曲線と言います。「あれだけ努力したのに、結果が出ない」と嘆くのではなく、必ず結果は出ると自分を信じて努力し続けてください。

また、2学期は鴻の鳥祭が開催されます。新型コロナウイルス感染症防止に努めながらの開催となり、様々な制限はありますが、3年生が中心となって成功に導いて欲しいとともに、下級生に最上級生としての力を見せつけてください。

最後に、114日後の2学期終業式には、皆さんそれぞれが充実した最高の2学期となることを期待しています。

古河第二中学校長 落合 剛

9月の行事予定

1	木	始業式 避難訓練	16	金	県西新人水泳
2	金	実力テスト(全学年) 5時間授業	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	敬老の日
5	月	委員会活動	20	火	月曜日課
6	火		21	水	
7	水		22	木	新人市内大会 5時間授業 3年生租税教室
8	木	2年生人権教室 PTA 運営委員会	23	金	秋分の日 新人市内大会
9	金		24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	1年生いのちの教育
12	月	壮行会 部活動あり	27	火	
13	火		28	水	
14	水	県西新人陸上	29	木	県新人陸上
15	木		30	金	県新人陸上



合い言葉は、

「勇気・根気
・元気・本気」

